



*JANOG14 Meeting ~ 激濃い ~*

# JPNIC Update

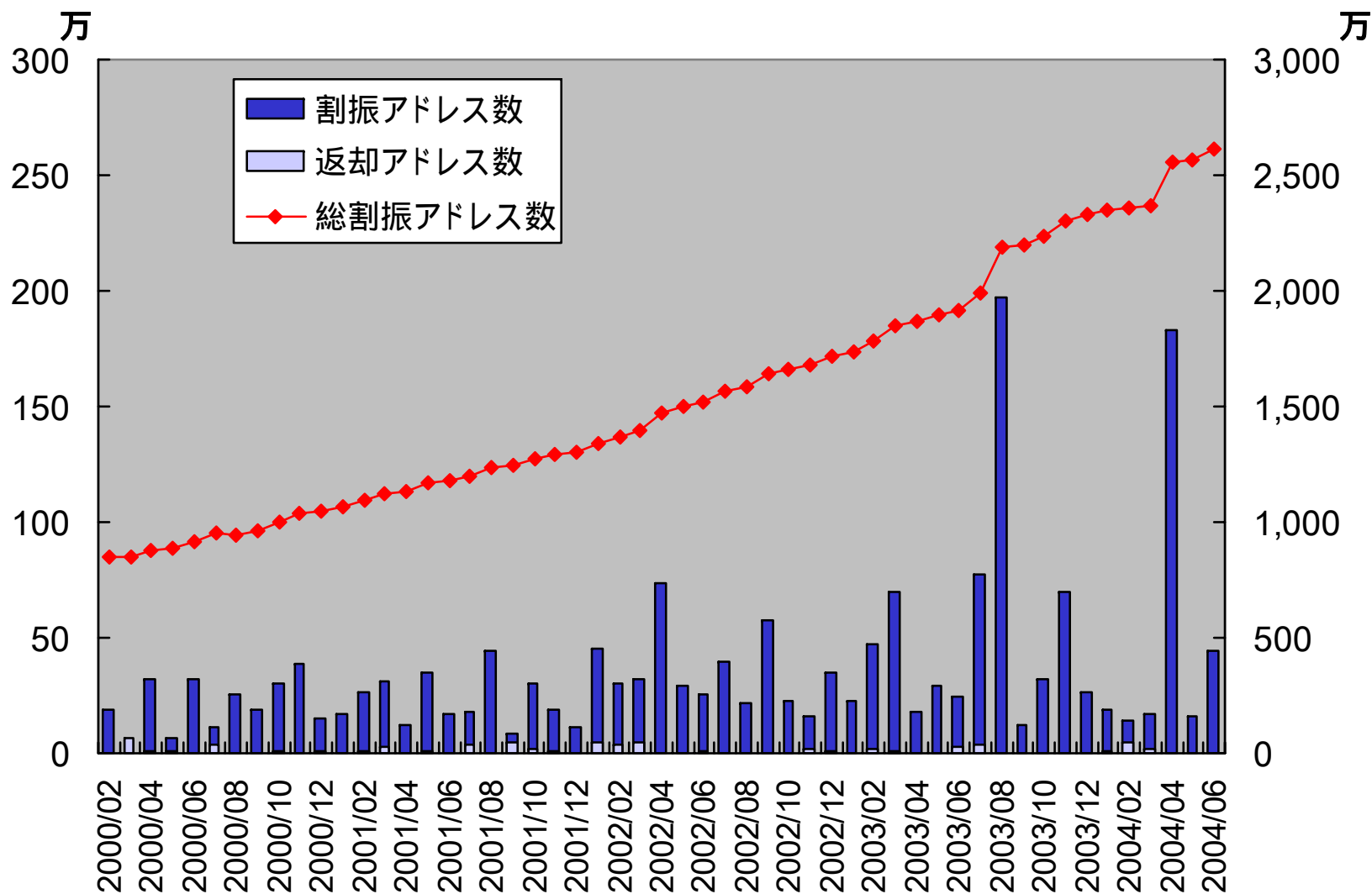
社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター  
IP事業部 サトウススム

## 目次

- 統計データUpdate
- IPアドレスポリシーに関する最新動向
- IP事業部活動報告
- その他の事業報告
- まとめ
- 質疑応答



# 統計データUpdate



## ▶ 年度別割振アドレス数と追加割振件数

	総割振数	月平均	追加割振件数
2000年度	2,830,336	235,861	226
2001年度	3,021,056	251,755	280
2002年度	4,610,048	384,171	192
2003年度	5,366,016	447,168	127

## 年度別の平均割振審議期間（審議開始から承認までの日数）

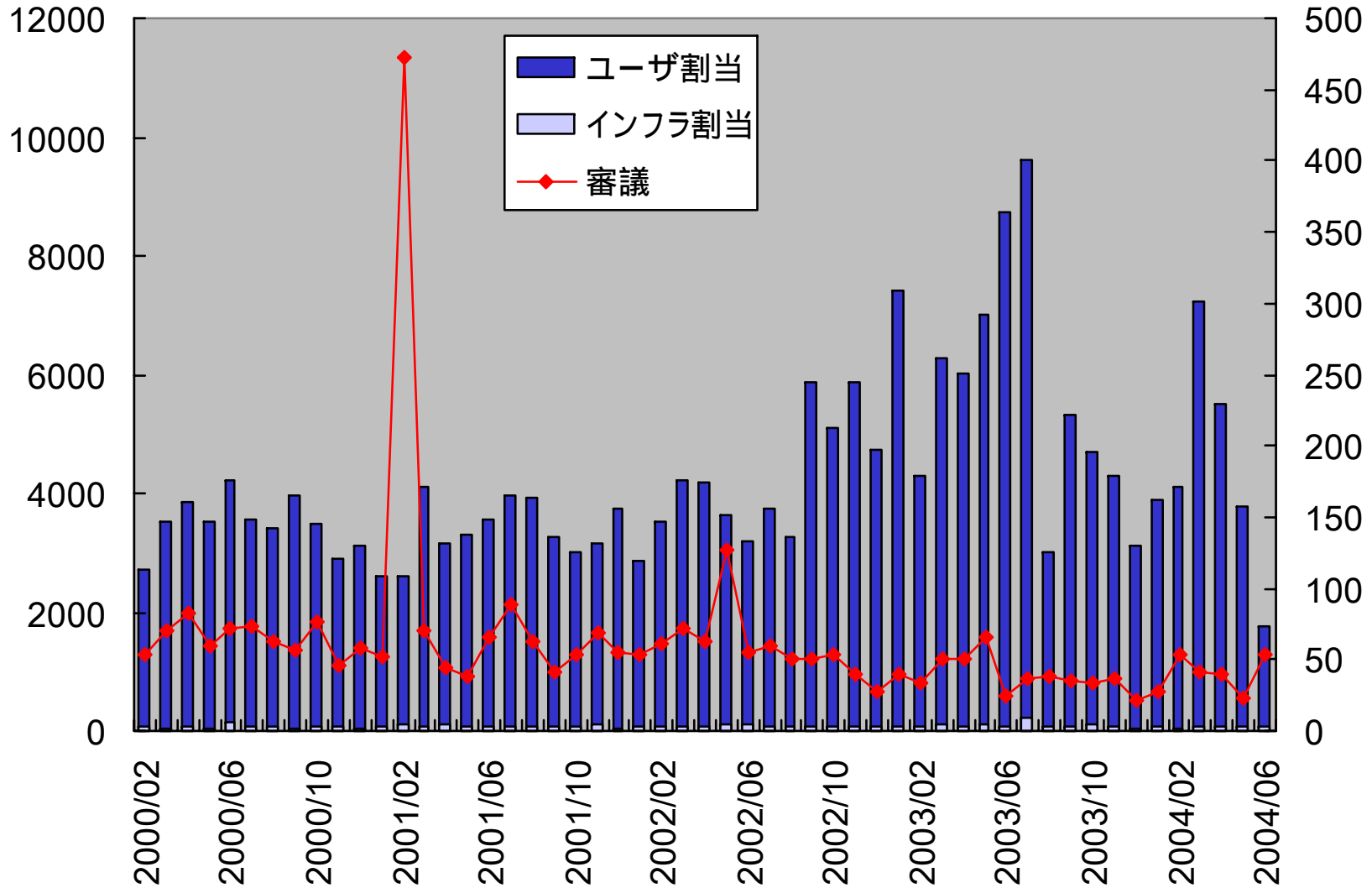
年度	平均日数
2000年度	22日
2001年度	20日
2002年度	16日
2003年度	10日

営業日換算ではありません

# IPv4 割当て / 審議件数 1

割当件数

審議件数



# IPv4 割当て / 審議件数 2

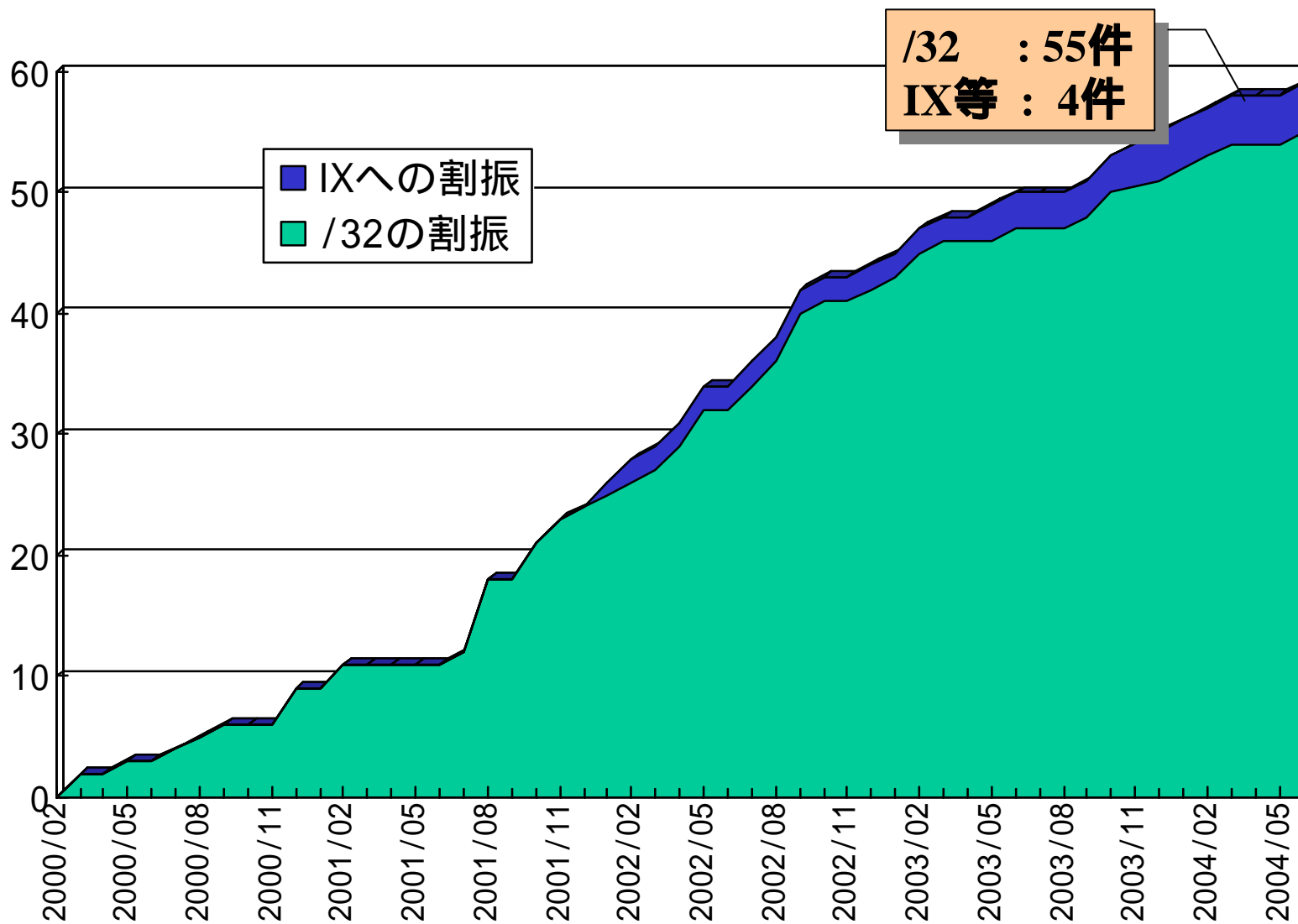
	インフラ 割当て	ユーザ 割当て	審議件数	ユーザ割当 に対する審議 件数の割合
2000年度	913	41308	1184	2.9%
2001年度	911	41734	704	1.7%
2002年度	999	57572	650	1.1%
2003年度	1027	67078	485	0.7%

## 年度別の平均割当審議期間（審議開始から承認までの日数）

営業日換算ではありません

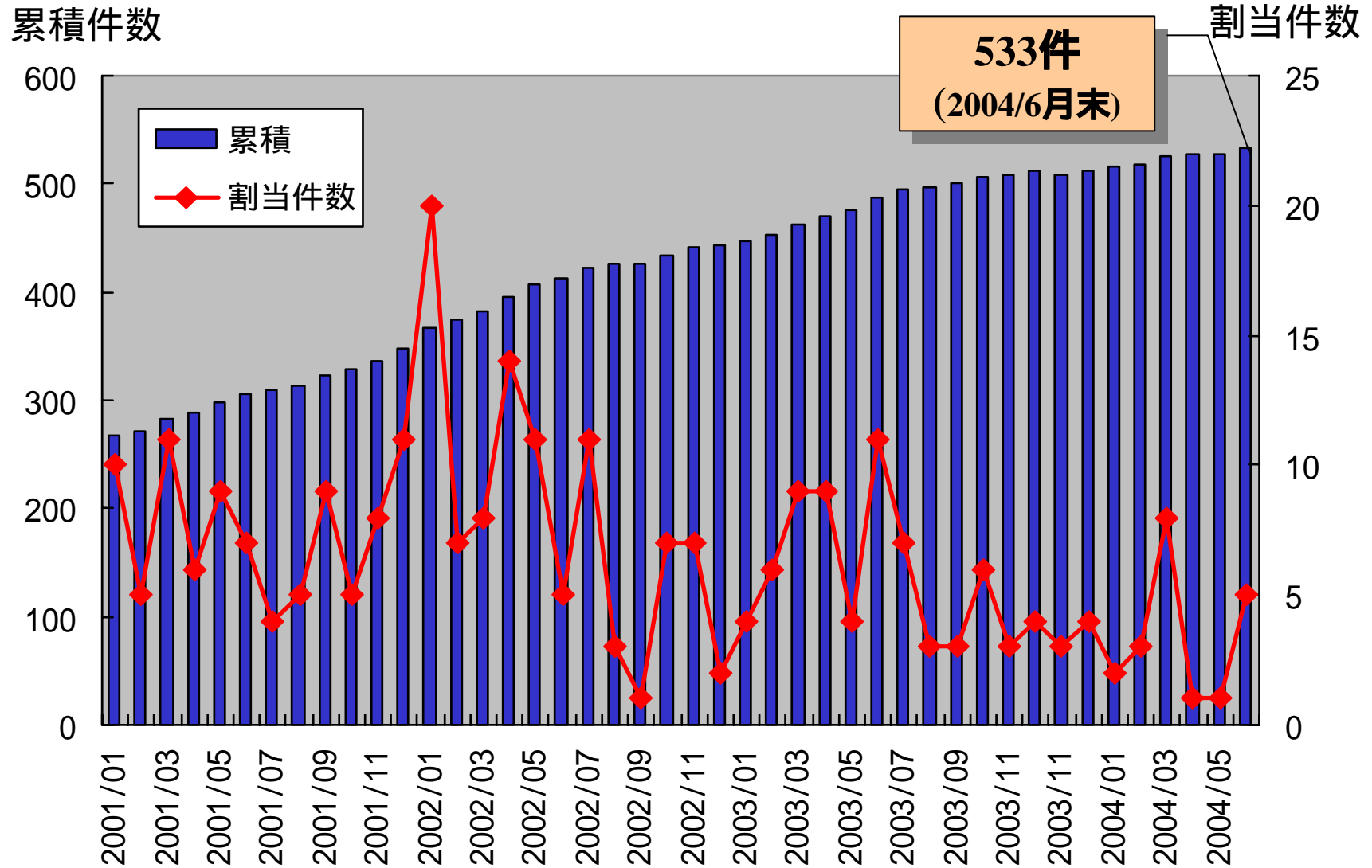
年度	平均日数
2000年度	11日
2001年度	10日
2002年度	8日
2003年度	7日

# IPv6アドレス割振り状況

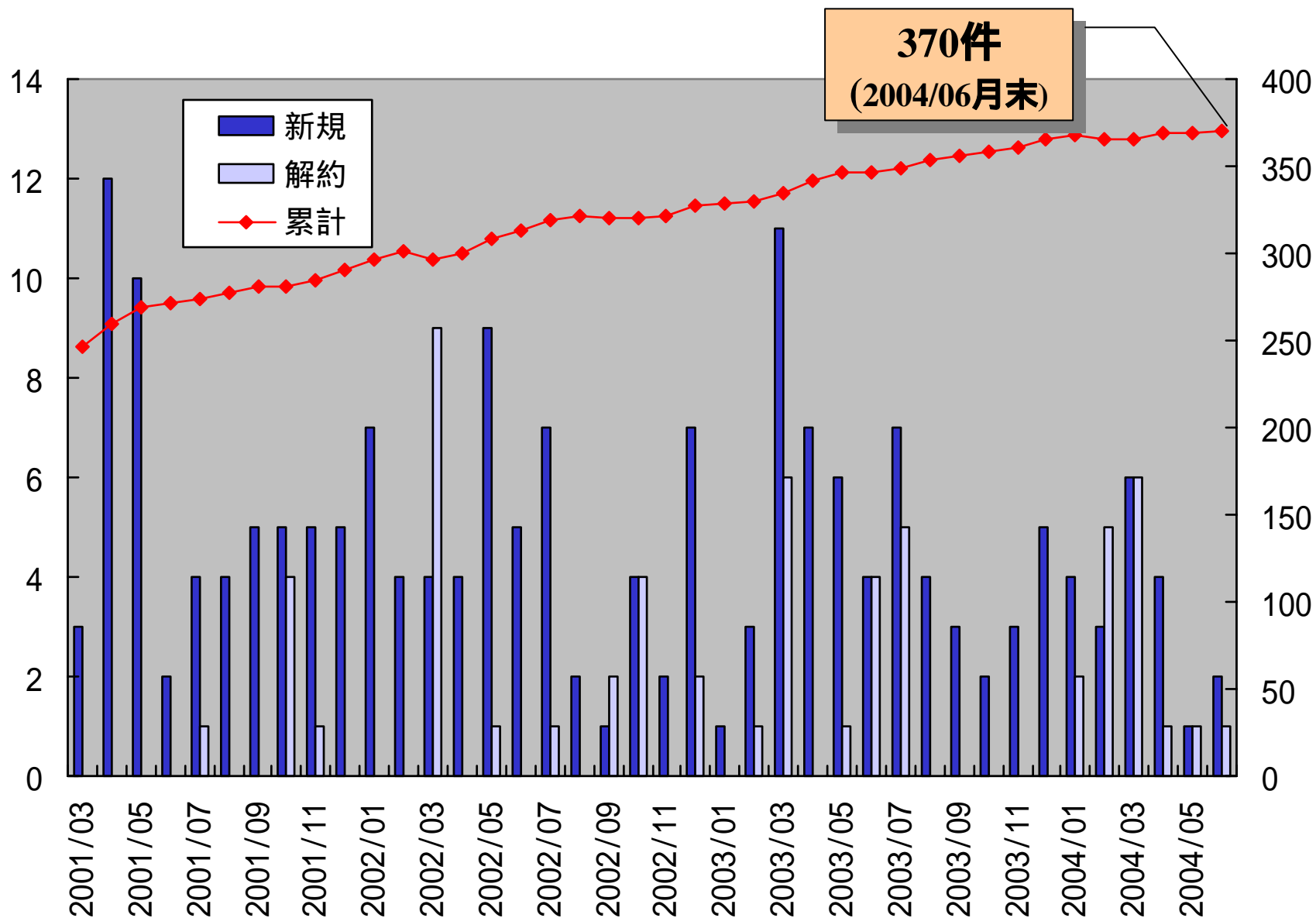




# AS番号割当て状況



# IP指定事業者数



## 統計データのまとめ

- 引き続き割り振り総量は堅調に増加している
- 1回あたりの割り振りサイズも大きくなっている
  - 1年分の予測に基づいた割り振りが増えている
- 割当件数に対して割当審議件数が継続して減少している
- 審議にかかる時間が減少している
  - 特に割り振り審議において、割り振りサイズが大きくなる傾向でも、審議期間が劇的に短縮されている

**以前と比較し、IP指定事業者の手間、負荷が大きく軽減されている、と思われます。**



# IPアドレスポリシー に関する最新動向

# JP NIC APNIC17でのコンセンサス

13

APNIC17 (マレーシア クアラルンプール)  
2004年2月23日~2004年2月27日



## ➤ 主なコンセンサス

- 最小割り振り基準.サイズの変更 (/20 /21)
- 閉じたNWへのIPv6アドレスの割り振り
- IPv4NWへのIPv6アドレスの割り振り
  - 上記は日本でも同様の適用が求められる
- 利用していない歴史的なアドレスの回収
- 歴史的な資源の更新権限について
  - 上記2つは適用についてNIRが独自に判断してよい



# JPOPM6での主な提案(1)

- JPNICポリシー策定プロセスの提案
  - JPNIC IPアドレス検討委員会 & JPNIC IP事業部
  - JPOPMでのコンセンサスと提案から実装までを定義し、その内容をドキュメント化したものを提案
    - 会場でコンセンサス
    - MLで2週間のコメント募集期間後、最終コンセンサスの確認
- 既割り振りIPv6アドレス空間の拡張について
  - NTT 藤崎氏
  - 既に/32の割り振りを受けているLIRが、追加割り振り基準を満たさない場合でも、別に空間の拡張を行なえるようにする提案
    - 会場でコンセンサス
    - MLで2週間のコメント募集期間後、コンセンサス確認
    - APNICで提案予定

## JPOPM6での主な提案(2)

- 歴史的経緯を持つPIアドレスに関する取り組み
  - JPNIC 佐藤香奈枝
  - 歴史的なPIアドレスの管理権限の明確化と未利用の場合の回収について提案
    - 管理権限の明確化についてはコンセンサス、MLで最終確認
    - 回収とLIRへの移管については再検討
- 運用責任者として登録する担当者について
  - JPNIC 鈴木由佳
  - ネットワーク情報登録項目の“運用責任者“の定義を明確化し、現在の規則上の記述を変更することを提案
    - 会場にてコンセンサス
    - 最終の変更文案をMLで提示し、コンセンサス確認

# JPOPM6での主な提案(3)

- AP地域におけるコンセンサスの日本での適用について
  - JPNIC 奥谷泉
  - 日本でも適用が求められるAPNIC Mtgでのコンセンサス実装の確認
    - IPv4アドレスの初回割り振り基準・最小割り振りサイズの変更
    - WHOISデータベースにおける割り当て情報の公開任意化
  - 両方ともコンセンサスを得て、MLで最終確認
  - 公開任意化についてはAPNICと同様の運用を行なう場合の検討をJPNICで行なう



7/8 第6回JPNIC オープンパブリックミーティングの様子



- 現在ip-usersMLにて各コンセンサス事項の最終確認を行っています
  - (JPNIC-IP-USERS 820)
    - 既割り振りIPv6アドレス空間の拡張について
  - (JPNIC-IP-USERS 821)
    - JPNICポリシー策定プロセスの提案
  - (JPNIC-IP-USERS 822)
    - 歴史的経緯を持つPIアドレスに関する取り組み
  - (JPNIC-IP-USERS 823)
    - 運用責任者として登録する担当者について
  - (JPNIC-IP-USERS 824)
    - AP地域におけるコンセンサスの日本での適用について
  - 会場でのコンセンサス内容と当日の議事録を掲載しておりますので、ご確認ください。

< 参考 >

当日の発表資料

- <http://www.nic.ad.jp/ja/materials/ip/20040708/index.html>



# IP事業部Update

# IP事業料金体系見直し

## ➤ 背景・ねらい

- 大規模指定事業者からの割当手数料に依存した収入構造を是正し、APNICと競争力のある価格体系を目指す

## ➤ 見直し内容

- 維持料の変更(右表参照)
- 割当手数料の廃止
- 追加割振手数料の導入  
料金改定に伴い、一部申請手続きの変更もあり

## ➤ スケジュール

- 7月31日 割り当て手数料廃止
- 8月18日 割り振り手数料適用
- 2005年6月 新維持料での請求

サイズ	新維持料	現行維持料	APNIC Annual Fee
/10超	¥4,200,000	-	US\$40,000
/10以下	¥3,780,000	¥3,780,000	US\$20,000
/11以下	¥3,780,000	¥3,780,000	US\$20,000
/12以下	¥2,940,000	¥2,940,000	US\$20,000
/13以下	¥2,268,000	¥2,268,000	US\$10,000
/14以下	¥1,680,000	¥1,680,000	US\$10,000
/15以下	¥1,176,000	¥1,176,000	US\$10,000
/16以下	¥840,000	¥756,000	US\$5,000
/17以下	¥577,500	¥420,000	US\$5,000
/18以下	¥472,500	¥252,000	US\$5,000
/19以下	¥367,500	¥210,000	US\$2,500
/20以下	¥262,500	¥105,000	US\$2,500

詳細は、<http://www.nic.ad.jp/ja/ip/doc/fee20040818.html>

# IP事業の主な活動(1)

- ▶ **次期IPレジストリシステム開発**
  - 第1フェーズ(データベース、内部業務システム)開発中
    - 11月中頃完了予定
  - 第2フェーズ(情報提供機能、申請受付機能)仕様検討
  - NICハンドルについてはJPRSと共有する仕組みを開発中
    - 個人情報保護についても制度面からの検討を実施
  - WHOISデータベースはIP、ドメイン名で独立させる
    - 但し、IP、ドメイン名を透過的に検索可能にする
  - 今後の予定
    - 第一フェーズ稼働開始より一部申請フォームを変更
- ▶ **特殊用途用プロバイダ非依存アドレス割当**
  - 3月19日(金)告知開始、4月19日(月)提供開始
  - 割り当て状況:現時点で1件

## IP事業の主な活動(2)

- 申請のID/パスワードによる認証開始
  - 4月19日より開始
- APNICトレーニング派遣
  - 期間:3月10日～4月23日 審議担当者1名(鈴木由佳)
    - APNIC審議基準について前回派遣時からの差異を確認
- 個別相談会
  - 2004年度は隔月で日程を設けて実施
    - 4月16日(金)、27日(火)、28日(水) / 6月25日(金)
- JPNIC審議基準の見直し
- 17th APNIC Meeting参加
  - 2004年2月23～27日 Kuala Lumpur, Malaysia
- IPv6アドレスポリシーガイドラインWG参加
  - 事業部から2名がWGメンバーとして参加

# 今後の予定

## ▶ イベント・ミーティング

### – 18<sup>th</sup> APNIC Meeting

- 2004/08/31 – 09/03 (Nadi / フィジー)



### – Internet Week 2004

- 2004/11/30 – 12/03 (パシフィコ横浜)
  - 12/01 JPNICオープンポリシーミーティング



### – APRICOT 2005 (京都)

- 19<sup>th</sup> APNIC Meeting





# その他の事業部 というかIP事業以外の件

# 今年度の事業体制

➤ 6月18日の総会で役員の変更が行なわれ、組織体制も変更になりました。



役員一覧

理事長 村井 純	理事 鈴木 幸一
副理事長 後藤 滋樹	理事 竹村 純
副理事長 野村 純一	理事 福田 晃
理事 浅野 正一郎	理事 前村 昌紀
理事 荒野 高志	理事 松本 敏文
理事 飯塚 久夫	理事 丸山 直昌
理事 歌代 和正	理事 山口 英
理事 江崎 浩	監事 加藤 義文
理事 小西 和憲	監事 坂田 信夫
理事 佐野 晋	



## トピックス

- 2月4日 第4回セキュリティセミナー開催
  - <http://www.nic.ad.jp/ja/materials/security-seminar/>
- 2月16日 IPv6ビジネスサミット協賛
- IPアドレス認証局のマネジメントに関する調査報告書
  - <http://www.nic.ad.jp/ja/research/200404-CA/>
- JPNICにおけるIRRサービスに関する検討報告書
  - <http://www.nic.ad.jp/ja/materials/irr/irr-report-2003.html>
- 4月14日 第9回ICANN報告会
  - <http://www.nic.ad.jp/ja/materials/icann-report/20040414-ICANN/>
- 5月12日 ENUMトライアルジャパン第1次報告会
  - <http://etjp.jp/about/activity/20040512.html>



# まとめ

## ポリシー策定について

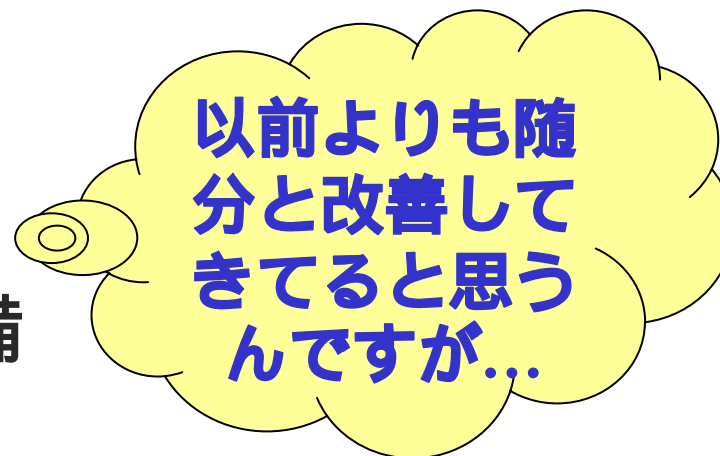
- IPアドレスポリシーは皆さんで作りに上げるもの
  - JPNICが勝手に決めるものではありません
    - でも提案はたくさんします
  - 議論には誰でも参加できます。
    - JPOPMもip-usersメーリングリストも、参加資格の制限はありません

**皆様の積極的なご参加をお願いいたします!!**

ネットワークエンジニアリングの観点からポリシー議論にご参加いただくことはとても重要ですので...

## JPNICのIP事業ってどうよ？

- 昨年度から今年度にかけて積年の課題に取り組んできました
  - レジストリシステム開発
  - 料金体系見直し
  - ポリシー策定プロセスの整備
  - ドキュメントの改定
  - 指定事業者とのコミュニケーション充実
  - 円滑でストレスのない審議
  - APNICへの発言力強化



**今後も様々なご要望にお応えできるよう体制の充実を図っていきます。**



**JANOG15でもお会いしましょう。**

**その前に横浜（IW2004）でもお会いできると幸いです。  
さらにその後は京都（APRICOT2005）もありますよ。**



11月 横浜  
Internet Week2004



1月 掛川  
JANOG15



2月 京都  
APRICOT2005